

8/15 「日本のいちばん長い日」

【月】 15:00～ 岐阜市民会館 大ホール

■1967年・日本・157分
 ■配給:東宝
 ■監督:岡本喜八
 ■出演:宮口精二、戸浦六宏、笠智衆、山村聡、三船敏郎

終戦60年
岡本喜八監督追悼企画

この戦争を終わらせなければならぬ!8月15日、日本の運命を賭けた1日の知られざるドラマ。

今年惜しまれつつ故人となった巨匠・岡本喜八監督。その代表作が「日本のいちばん長い日」である。1945年、敗色濃厚な日本はポツダム宣言受諾を勧告される。だが政府ははっきりとした回答を提示せず、さらなる事態の悪化を招く。本士決戦突入かと思われたその時、天皇は戦争終結を決意する。しかし、陸軍の一部では不穏な動きが…。

<ひとこと>
 8月14日から15日正午の玉音放送に至るまでの、「日本のいちばん長い日」を描いた全日本人必見の歴史劇。これ以上は無い反戦映画でありながら、骨太で手に汗握る緊迫感に満ち、一瞬も飽きさせられることがない。まさにこれぞ映画! (サポーターO)

9/1 「パッチギ!」

【木】 19:00～ 岐阜市文化センター 小劇場

■2004年・日本・119分
 ■配給:シネカノン
 ■監督:井筒和幸
 ■出演:塩谷瞬、高岡蒼佑、沢尻エリカ

歌いたい歌を、歌うんじゃ!

1968年 京都。モテることしか頭にない康介と、ケンカしか生きる術を知らない番長のアンソンの。康介は、死んだ友のため、そしてアンソンの妹キョンジャへの想いを胸に、『イムジン河』をラジオで歌うことを決意するのだが…。残酷なまでに美しい青春ストーリー。

<ひとこと>
 自分の青春時代を、「素晴らしいかった!」と、胸を張って誇れる人間がどれほどいるだろうか?二度とは戻らない日々を、若さゆえの爆発を、これほどまでに肯定的に描ききった映画がいままで日本にあったらどうか?井筒監督渾身の青春賛歌にやられっぱなしになることうけあいです。(サポーターM)

9/17 「子猫をお願い」

【土】 13:00～ 岐阜市文化センター 小劇場

■2001年・韓国・112分
 ■配給:ポニーキャニオン、オフィス・エイト
 ■協力:メディア・スーツ
 ■監督・脚本:チョン・ジウン
 ■出演:ペ・ドゥナ、イ・ヨウォン、オク・ジョン

韓国発、20代前半の女の子たちの夢と挫折をリアルに描いた青春映画の傑作。

高校を卒業して別々の生活を送っている5人の女の子。事あるごとに集まっては、時にぶつかり合いながら友情を育んでいる彼女達を結びつけているのは捨てた1匹の猫。捨て猫のティティと共に過ごした時間、生活は予想も出来ない方向に流れていくけれど、悩みながらも彼女達はそれぞれの道を見つけていく…。

<ひとこと>
 学生時代は何でも分り合える友達だと思っていたのに、久しぶりに会って話すことといたら悪友だった強がりだったり。そう、韓国の女の子たちも私たちと一緒になのです。等身大の韓国の女の子たちの成長を見て下さい。(サポーターT)

9/18 「殺人の追憶」

【日】 14:00～ 岐阜市民会館 大ホール

■2003年・韓国・130分
 ■配給:シネカノン
 ■監督:ホン・ジノ
 ■出演:ソン・ガンホ、キム・サンギョン

世界が絶賛!実話を基に作られた骨太なサスペンス。

1986年、ソウル近郊の農村で若い女性の裸死体が発見された。無惨にも手足を拘束のうえ強姦されており、その後も同じ手口の連続殺人事件が相次いで発生。地元の刑事パク・トゥマンとソウル市警から派遣されたソ・テユンは、この難事件に挑む。性格も捜査方法も異なる二人は対立を続け何度も失敗を重ねながら、ついに有力な容疑者を捕らえる。

<ひとこと>
 サスペンス映画なんて、どれも同じ。なんて思っていたら大間違い!とても暗くて陰鬱な事件にブラックユーモアを盛り込んでドラマを盛り上げます。(サポーターT)

8/26 「バーバー吉野」

【金】 19:30～ 金公園 (雨天の場合 岐阜市文化センター小劇場)

■2003年・日本・96分
 ■配給:ユーロスペース
 ■監督・脚本:萩上直子
 ■出演:もたいまさこ、米田良、大川翔太、村松諒

野外上映
(無料)

その町の少年は皆、同じ髪型をしていた…

小さな田舎町の少年達がしているちょっと変わった髪型「吉野ガリ」。東京から来た転校生によってその伝統的な髪型に異変が…。ユニークな吉野ガリを当たり前のように受け継いできた少年達が些細な冒険を通してだんだん大人へと成長していく。季節の移り変わりとともに、忘れていた少年のころの記憶が今、あなたに甦る。

9/9 「下女」

【金】 19:00～ 岐阜市文化センター 小劇場

■1960年・韓国・108分・白黒・βカム
 ■提供:独立行政法人国際交流基金
 ■協力:(財)国際文化交流推進協会(エース・ジャパン)
 ■監督:キム・ギヨン
 ■出演:キム・ジンギョ

それは1通の恋文からはじまった… 韓国映画史上に燦然と輝く、古典にして最前衛の傑作!

現在の韓流ブームの大輪の花の咲く礎には、肥沃で豊かな土壌としての映画史があった。その中で一際異彩を放つ作品がキム・ギヨン監督の代表作「下女」である。ブルジョワ音楽家と女中の不倫というメロドラマの題材を、過剰なまでの演出、溢れるブラックユーモア、立場を次々と変わる奇妙な階級闘争、「幸福になりたい!」と絞り出されるような叫び、それらの愛情が憎悪が情念が笑いが涙が縦横に入り混じり見事な世界を作り上げている。誰も見たことが無いような傑作であり、現在の韓国若手監督達に多大な影響を与えた「怪物」の代表作、お見逃しなく。

※一部見づらい部分がありますが、ご了承下さい。

9/17 「もし、あなたなら～6つの視線」

【土】 17:00～ 岐阜市文化センター 小劇場

■2003年・韓国・110分
 ■配給:キム・キネマ
 ■監督:パク・チャヌク、チョン・ジェウンほか
 ■出演:チ・ジニ、ペク・チョンハク、ヒョン・ジョンス

この物語の中に、あなたがいる。韓国版「人権映画」プロジェクト!

韓国の今を代表する気鋭の6監督による「人権」をテーマにした韓国人権委員会製作のユニークなオムニバス映画。ユーモラスでシリアスで、それぞれの短編のテーマと表現の多様さ、個性と柔軟性に驚く。「もし、あなたなら」どう感じるだろうと問いかける異色作。

<ひとこと>
 好き嫌いがはっきり分かれる映画かもしれないけど、こんな映画があることを体験してほしい。心で感じてほしい。もしかしら、あなたは一番愛している人を傷つけているかもしれない。(サポーターY)

9/26 「ラスト・プレゼント」

【月】 19:00～ CINEX

■2001年・韓国・112分
 ■配給:パンドラ
 ■監督:オ・ギファン
 ■出演:イ・ヨンエ、イ・ジョンジェ

残り少ない時間の中で、それぞれの思いを込めた最後の贈り物とは…

売れないコメディアンと小さな子ども服店を営んで生活を支える妻ジョンヨン。だらしない生活を送るヨンギとの口論は絶えないが、彼女は誰よりも夫の才能を信じていた。ようやく訪れたチャンス。しかし、二人に残された時間はあまりにも短くなっていく…。韓流映画の王道を行く、珠玉のラブストーリー。

<ひとこと>
 日本で初めてドラマ化された韓国映画。「やさしくて切なくて、とにかく涙が止まりませんでした。」 (サポーターA)

10/2 「草ぶきの学校」

【日】 14:00～ 岐阜市民会館 大ホール

■1999年・中国・107分
 ■配給:日本ヘラルド
 ■監督:シュイ・コン
 ■出演:ツァオ・タン、ウー・チンチン、トゥ・ユアン

いつかどこかに置き忘れてきた、あの懐かしき日々。

中国太湖のほとりの美しい農村を舞台に子どもたちは、かれなりに考えたり悩んだり、走ったり笑ったり、大人の世界を気遣ったりしながら日々を送る。貧しくても、家族や友達にかこまれて幸福だった子ども時代…。

<ひとこと>
 いまでも思い出すようです、こうして(1)書いてると。良かったですね、あの映画、散文的でとても。(サポーターS)

10/20・21 「少女ヘジャル」

【木・金】 19:00～ シアターペルル

■2001年・トルコ・120分
 ■配給:アニメプランネット
 ■製作・監督・脚本:ハンダン・イベクチ
 ■出演:ディラン・エルチエティン、シュクラン・ギンギョル、フスン・デミレル

クルド人の少女とトルコ人の老人の心の交流を描いた感動作。

人口の25%がクルド人にもかかわらず、1923年から1991年まで、クルド人が母国語(クルド語)を使うことを禁止し、非民主的な弾圧政策をしていた。そんなトルコの矛盾を描いた本作品は、トルコ文化庁の許可を得て撮影されたにもかかわらず、突然公開から5ヶ月後上映禁止となった。裁判での勝訴により再上映が許可された。

<ひとこと>
 トルコではタブーといえるクルド人問題をテーマとした作品を、女性であるハンダン監督も作らずにはいられなかった。ヘジャルとはクルド語で「抑圧された人」の意味。(サポーターY)

サポーターより》
 私たち市民が「ぎふアジア映画祭」のスタッフとして関わり4年目をむかえます。2005年は、日韓友情年でもあり、日本と歴史的・文化的に深い関わりをもつ隣国の韓国に焦点をあて「韓国特集」を組みました。国際映画祭においても評価の高い「コリアンシネマ」5作品の他、日本を含むアジア5カ国7作品がとらえるアジアの姿をお楽しみください。

10/14 「コウノトリの歌」

【金】 19:00～ 岐阜市文化センター 小劇場

■2001年・ベトナム=シンガポール・99分
 ■配給:ギャガ・コミュニケーションズ、アニメプランネット
 ■監督:ジョンサン・フー、グエン・ファン・クアン・ビン
 ■出演:ドー・ハイイエン、ファム・ジア・チーバオ、ター・クワバオ

忘れない—あの夏のアオザイ、恋、そして戦争の真実を…

誰も語らなかつたベトナム戦争のほんとうの姿、実話とドラマの結合で描く史上初のベトナムスタッフによるベトナム戦争の映画。

ベトナム戦争 終結30年

<ひとこと>
 ベトナム戦争の映画といえば「地獄の黙示録」「プラトーン」などのハリウッド作品をアメリカ側から観てきました。ベトナムはそのアメリカに勝利した国です。栄光に満ちた戦争映画を、いくらでもつくられたらうに、むしろ戦争で死んでいった者への深い想い、哀しみ、戦争の愚かさを描いた映画なのです。(サポーターO)

10/28 「ビューティフル・デイズ」

【金】 19:00～ 岐阜市文化センター 小劇場

■2002年・インドネシア・112分
 ■配給:エデン
 ■監督:ルディ・スジャルウォ
 ■出演:ティアン・サストロワルドヨ、ニコラス・サトラ、ラディア・ジェリル

初めての恋と友情の間で揺れ動く17歳。青春のときめきと痛みと…

チンタ(インドネシア語で愛)は詩を書くのが大好きな明るい女の子。校内の作詩コンクールで優勝間違いなしと言われていたが、優勝したのはクールで大人びたランガだった。チンタが所属する新聞部で彼にインタビューを申し込むが断られ、互いに面白くない。ところがランガの落とした詩集をチンタが拾ったことがきっかけで…。

<ひとこと>
 インドネシアの明るい青春映画がやってきた!それも2年前に上映した「暁の砂」の強烈な印象がまだ忘れられないティアン・サストロワルドヨ主演!彼女がどんな女優に成長していくのか楽しみです。(サポーターK)

特別企画

〈番外編〉平成17年度優秀映画鑑賞推進事業

現在では鑑賞機会が少なくなった戦後日本映画の歴史に残る優秀作品を2本立てで上映します。この機会をどうぞお見逃しなく!!(文化庁・東京国立近代美術館フィルムセンター巡回上映)

平成17年 11月22日(火) 14:00～『くちづけ』(1957年・増村保造・大映・73分)
 平成17年 11月24日(木) 14:00～『にっぽん昆虫記』(1963年・今村昌平・日活・123分)
 19:00～『青春残酷物語』(1960年・大島渚・松竹・96分)
 19:00～『心中天網島』(1969年・稲田正浩・表現社・ATG・103分)

場所/岐阜市文化センター 小劇場 場所/岐阜市文化センター 小劇場

※「第27回ぎふアジア映画祭」入場券(1回券、3回券、10回券いずれも可)1枚で1日通して鑑賞していただけます。

柳ヶ瀬映画館上映

今年も多くの皆様により良い環境でアジア映画の素晴らしさを感じていただけるよう、柳ヶ瀬の映画館での上映を開催します。ぜひ、両会場に足を運んでみてください。

日時/平成17年 9月26日(月) 19:00～
 場所/CINEX Tel. 058-264-7151
 上映作品/『ラスト・プレゼント』(韓国)

日時/平成17年 10月20日(木)・21日(金) 19:00～
 場所/シアターペルル Tel. 058-262-0871
 上映作品/『少女ヘジャル』(トルコ)

柳ヶ瀬各映画館(シアターペルル、CINEX、衆楽、ロイヤル劇場)において、8月15日(月)～11月30日(水)の期間内に上映される通常興行作品は、入場券購入時に「第27回ぎふアジア映画祭」の入場券を提示すれば割引金額で購入することができます。(割引額200円、半券可)

映写技術講習会(ワークショップ)

追加日程 検討中

映像文化をより身近に感じていただくため映写技術講習会を開催します。みんなで16ミリ映写技術講習を受講して「映写技術証(岐阜県教育委員会発行)」を取得しましょう。「映写技術証」取得後は、業務用35ミリ映写機の操作を体験することができます。

平成17年 7月18日(月・祝)・26日(火)
 10:00～16:00 「16ミリ映写技術講習」
 16:00～17:00 「35ミリ映写機操作見学」

場所/岐阜市文化センター 展示室(3F) 募集人数/各日20名(先着順)
 対象年齢/15歳以上(18歳未満の方は保護者の同意が必要) 協力/岐阜市視聴覚教育連絡協議会
 参加費/テキスト代:1,000円 申込先/岐阜市文化センター
 ※後日、業務用35ミリ映写機の操作体験機会をご用意します。

陽だまりの工房☆2005

あわせ絵210枚と陶芸のコラボレーション企画「アジア手と手」

展示場所/岐阜市文化センター 街並ギャラリー
 展示期間/8月1日～31日

作家/◆あわせ絵=花友庵(あつとほーむ城東サービスセンター・アーバンケア三歳・憩いの里さくら・岩砂サービスセンター・大洞岐協苑・サンフレンドうすら障害者センター・サンライフ彦坂・南部ふるさと福祉村・本荘公民館サークル・松岡サービスセンター・みやこ障害者センター、の方々による共同作品)
 ◆陶芸=各務翠扇

サポーター募集!

「ぎふアジア映画祭」では、映画祭サポーターが各自の得意分野を生かして運営に関わっています。映画が好きの方、映画祭に興味がある方、イベントのお手伝いをしたいという方、全員集合!!

主な内容/米年度企画検討、チラシ・プログラム等の作成、映像製作、ホームページ作成、記録撮影、会場運営、映写業務補助等

申込方法/岐阜市民会館、岐阜市文化センターにある申込用紙に必要事項をご記入の上、申込先までご提出ください。

※申込・お問い合わせ/岐阜市民会館、岐阜市文化センター

特別企画

■野外上映会・にぎわい広場■

野外上映と野外イベントを同時開催することで、金公園と文化センターが一体となってお祭りの雰囲気を出し、野外上映前から会場を盛り上げます。今年度の映画「バーバー吉野」は、気楽に楽しめる分かりやすい作品なので、散歩にくる感じで遊びに来てね。



日時／平成17年8月26日(金) **入場無料**
14:00～19:30 にぎわい広場
19:30～21:10 野外上映「バーバー吉野」

場所／金公園(岐阜市文化センター北側)
*雨天の場合は岐阜市文化センターで実施します。

にぎわい広場 コンサート・DJブース・オーガニックフード・フリーマーケット・ワークショップ などなど。主催／和響

主催 **和響 Vol.3**
「みんなで太陽の祭り」in岐阜 開催!!
(わおん)

日時／平成17年8月27日(土) 10:00～20:00
場所／金公園 *雨天の場合は岐阜市文化センターで実施します。

コンサート・DJブース
オーガニックフード・フリーマーケット・ワークショップ・環境紹介ブース など盛りだくさん
ステージ一般参加者も募集中!
出演：岡野弘幹 with 天空オーケストラ
山根麻以 with NAS
流星 他
出演申込先／和響(わおん) Tel.0584-89-5222

韓国特集スペシャルデー
チョン・ジェウン監督を招いて
対談「韓国映画と韓国文化」

「子猫をお願い」、「もし、あなたなら」の中の「その男、事情あり」の監督であるチョン・ジェウン監督をお招きし、撮影にまつわるエピソードや映画に対する想いを熱く語っていただきます。「もし、あなたなら」の配給会社キノ・キネマの岸野令子氏が聞き手となり、映画業界の裏事情なども聞き出していきます。

日時／平成17年9月17日(土)
13:00～15:00 「子猫をお願い」 15:00～16:30 対談
17:00～19:00 「もし、あなたなら」 19:15～20:15 交流会

場所／岐阜市文化センター 小劇場
入場料／1回券 800円(当日200円増) 3回券 2,100円 10回券 5,000円
※この日は特別にチケット1枚で1日通して鑑賞していただけます

チョン・ジェウン [鄭在恩] JEONG Jae-eun
1969年、ソウル生まれ。韓国芸術総合学校映像院で映画を学ぶ。多くの短編映画を製作し、日本でも公開された「少女たちの遺言」(1999)で脚本家としてデビュー。「子猫をお願い」(2001)で長編監督デビュー。短編作品には「成人式」(1995)、「放課後」(1996)、「図形日記」(1998)、「二人の夜」(1999)などがある。「図形日記」で1999年にソウル女性映画祭最優秀短編賞を受賞。「二人の夜」は、第21回(1999)びあフィルムフェスティバルの特集で上映されている。2003年には韓国映画委員会製作のオムニバス「もし、あなたなら～6つの視線」の中の1篇「その男、事情あり」を監督。最新作「台風太陽」(2005)

岸野令子 Reiko Kishino
1949年生まれ。映画パブリシスト。有限会社キノ・キネマ代表。龍谷大学講師(非常勤)◎配給(共同)作品>1990年「髪結いの亭主」(フランス)、1996年「暗戀桃源郷」(台湾)、1997年「永遠なる帝国」(韓国)、2004年「永遠の語り」(ポルトガル他)、2005年「もし、あなたなら～6つの視線」(韓国)◎著書>「猫の手貸します。～私流・映画との出会い方」(十年社)、「どん底のロシア」(かもがわ出版)共著)2002より大阪で開催している「日韓映画バトル」(日本写真映像専門学校主催)のコーディネーターとして、多数の監督を招きその作品を紹介している。

上映日程

日付	上映時間	上映場所	上映作品
8/15(月)	15:00～17:40	岐阜市民会館 大ホール	「日本のいちばん長い日」(日本)
8/26(金)	14:00～19:30	金公園(雨:岐阜市文化センター)	野外イベント *無料
	19:30～21:10		「バーバー吉野」(日本) *無料
9/1(木)	19:00～21:00	岐阜市文化センター 小劇場	「バッチギ!」(日本)
9/9(金)	19:00～20:50	岐阜市文化センター 小劇場	「下女」(韓国)
9/17(土)	13:00～15:00	岐阜市文化センター 小劇場(交流会は舞台付和室)	「子猫をお願い」(韓国)
	15:00～16:30		チョン・ジェウン監督を招いて
	17:00～19:00		「もし、あなたなら～6つの視線」(韓国)
	19:15～20:15		交流会
9/18(日)	14:00～16:20	岐阜市民会館 大ホール	「殺人の追憶」(韓国)
9/26(月)	19:00～21:00	CINEX	「ラスト・プレゼント」(韓国)
10/2(日)	14:00～15:50	岐阜市民会館 大ホール	「草ぶきの学校」(中国)
10/14(金)	19:00～20:50	岐阜市文化センター 小劇場	「コウノトリの歌」(ベトナム=シンガポール)
10/20(木)	19:00～21:00	シアターベルル	「少女ヘジャル」(トルコ)
10/21(金)	19:00～21:00	シアターベルル	「ビューティフル・デイズ」(インドネシア)
10/28(金)	19:00～21:00	岐阜市文化センター 小劇場	「ビューティフル・デイズ」(インドネシア)
〈番外編〉 平成17年度優秀映画鑑賞推進事業			
* 11/22(火)	14:00～15:20	岐阜市文化センター 小劇場	「くちづけ」(日本)
	19:00～20:40		「青春残酷物語」(日本)
* 11/24(木)	14:00～16:10	岐阜市文化センター 小劇場	「にっぽん昆虫記」(日本)
	19:00～20:50		「心中天網島」(日本)

*各会場とも満席になり次第、入場をお断りしますのでご了承ください。*9/17、11/22、24は、1枚のチケットで1日通して鑑賞いただけます。

チケット	チケット取扱先	お問い合わせ
1回券／800円(当日200円増) 3回券／2,100円(前売・当日共) 10回券／5,000円(前売・当日共)	・岐阜市文化センター ・岐阜市民会館 ・長良川国際会議場 ・シアターベルル ・CINEX ・チケットぴあ ・マササ21サービスカウンター ・コープぎふ(長良店、芥見店) ・NPO法人子ども劇場スマイルパーク ・シネマスコール	岐阜市民会館 〒500-8812 岐阜市美江寺2丁目6番地 Tel.058-262-8111 Fax.058-262-8114 http://www.city.gifu.gifu.jp/event/shimin/ ●岐阜バス 「市民会館・裁判所前」下車すぐ 「市民会館前」下車すぐ 「県総合庁舎前」下車 徒歩5分
※上映の1時間前より当日料金となります。 ■全券種とも、柳ヶ瀬各映画館(全4館)の一般上映(8月15日～11月30日)において200円割引券としてもご利用いただけます。(詳細については、各館へおたずねください。) ■3回券・10回券は、切り離して複数名でもご利用いただけます。	岐阜市文化センター 〒500-8842 岐阜市金町5丁目7番地2 Tel.058-262-6200 Fax.058-262-6229 http://www.city.gifu.gifu.jp/event/bunka/ ●岐阜バス 「金宝町」下車 徒歩3分 「岐阜市文化センター・金町駅前」下車 徒歩1分 ●JR岐阜駅・名鉄岐阜駅から徒歩7分	岐阜市民会館 岐阜市役所 ●シアターベルル ●衆楽 柳ヶ瀬 ●CINEX ●ロイヤル劇場 ●金公園 ●岐阜市文化センター ●JR岐阜駅 ●名鉄岐阜駅

ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。

「日本のいちばん長い日」(日本)▲

「バーバー吉野」(日本)▲

「バッチギ!」(日本)▲

「草ぶきの学校」(中国)▲

「コウノトリの歌」(ベトナム=シンガポール)▲

「少女ヘジャル」(トルコ)▲

「ビューティフル・デイズ」(インドネシア)▲

▼「ラスト・プレゼント」(韓国)

▲「もし、あなたなら～6つの視線」(韓国)

▼「子猫をお願い」(韓国)

▲「下女」(韓国)

▼「殺人の追憶」(韓国)

第27回
映アギ"第
画ジふ回
祭ア

第229回市民の劇場
Gifu Asia Film Festival
2005
http://gifuasia.com

SPECIAL FEATURE/KOREAN

主催／岐阜市・財団法人岐阜市公共ホール管理財団
ぎふアジア映画祭実行委員会
共催／岐阜土地興業株式会社
株式会社グローバルエンターテイメント
後援／岐阜県・岐阜県教育委員会
財団法人岐阜県国際交流センター
協賛／韓国観光公社